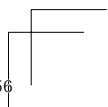
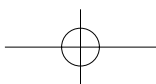
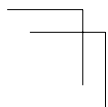
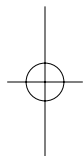
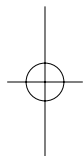
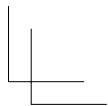
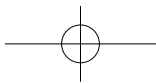
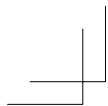


第 45 回 日本核医学会総会  
学術集会プログラム



## 特別講演

- I. 11月11日 11:00~11:50 第I会場  
“Diabetes and Heart: Insight by Imaging”  
Juhani Knuuti (Turku PET Centre, Turku University Central Hospital)  
司会 山科 章 (東京医科大学)
- II. 11月11日 13:20~14:10 第I会場  
“Development and Application of Beta-Amyloid Imaging Agents”  
Chet A. Mathis (Department of Radiology, University of Pittsburgh PET Facility)  
司会 米倉 義晴 (福井大学高エネルギー医学研究センター)
- III. 11月12日 9:15~10:05 第I会場  
“Molecular Genetic Imaging Using Nuclear Medicine Techniques”  
June-Key Chung (Department of Nuclear Medicine, Cancer Research Institute,  
Seoul National University College of Medicine)  
司会 小西 淳二 (公立小浜病院)

## 会長要請シンポジウム

- 11月12日 13:20~13:50 第I会場  
「核医学・PET診療の適正な安全管理に向けて 第一部」  
司会 佐々木康人 (放射線医学総合研究所)  
  
Radiation Protection -How much do we really need?  
Melvyn J. Myers (Hammersmith Imanet Ltd., Hammersmith Hospital)
- 11月12日 14:00~16:00 第I会場  
「核医学・PET診療の適正な安全管理に向けて 第二部」  
司会 日下部きよ子 (東京女子医科大学核医学・PET診療室)  
細野 眞 (近畿大学放射線医学教室)
1. 問題提起  
日下部きよ子 (東京女子医科大学核医学・PET診療室)
  2. 改善への取り組み状況  
成田 浩人 (東京慈恵会医科大学放射線部)

3. 放射線規制の動向  
小佐古敏荘（東京大学大学院工学系研究科原子力専攻）
4. 医療法の動向  
針田 哲（厚生労働省医政局指導課）
5. 医療放射線の防護に関する展望  
池淵 秀治（社団法人日本アイソトープ協会）
6. 今後の展開策  
細野 眞（近畿大学放射線医学教室）

## シンポジウム

### I. 11月11日 10:00～12:00 第II会場

#### 「甲状腺疾患におけるI-131内用療法をもう一度見直す」

司会 織内 昇（群馬大学）

横山 邦彦（金沢大学核医学診療科）

1. Surgical Management of Hyperthyroidism  
高見 博（帝京大学外科）
2. バセドウ病の内科治療の限界  
吉村 弘（伊藤病院内科）
3. バセドウ病I-131内用療法の実際  
内山 眞幸（東京慈恵会医科大学柏病院放射線医学）
4. 甲状腺癌の診断と治療  
岡本 高宏（東京女子医科大学内分泌外科）
5. 甲状腺癌の<sup>131</sup>I内用療法: よりよい方向に導きましょう！  
絹谷 清剛（金沢大学大学院医学系研究科バイオトレーサ診療学）

### II. 11月11日 13:20～15:20 第II会場

#### 「心筋 viability 判定を考える」

司会 玉木 長良（北海道大学大学院核医学）

飯田 秀博（国立循環器病センター放射線医学部）

1. Key Note Lecture “Myocardial Viability: Where are we now?”  
Juhani Knuuti（Turku PET Centre, Turku University Central Hospital）
2. 病態生理からみた心筋バイアビリティ  
飯田 秀博（国立循環器病センター放射線医学部）

3. SPECT/PETによる心筋viability評価  
吉永恵一郎 (University of Ottawa Heart Institute)
4. 心エコー図による心筋viabilityの評価  
室生 卓 (大阪市立大学大学院循環器病態内科学)
5. MRIによる心筋バイアビリティ評価  
佐久間 肇 (三重大学画像診断科)

III. 11月11日 14:10~15:30 第I会場

「PETは癌診療にどのくらい貢献できるか? 第一部 肺癌」

司会 伊藤 春海 (福井大学)  
野守 裕明 (熊本大学)

1. 肺癌診療におけるFDG-PETの現状と今後の展望~FDG-PET施行肺癌手術例(280例)の検討~  
中川和寿夫 (静岡県立静岡がんセンター呼吸器外科)
2. 呼吸器内科からの提言  
江口 研二 (東海大学腫瘍内科)
3. 核医学医からの提言  
村上 康二 (獨協医科大学病院PETセンター)

IV. 11月11日 15:30~17:30 第I会場

「PETは癌診療にどのくらい貢献できるか? 第二部 大腸癌・リンパ腫」

司会 宇野 公一 (西台クリニック)  
阪原 晴海 (浜松医科大学)

1. PETは大腸癌診療にどのくらい貢献できるか?  
東 達也 (京都大学放射線部)
2. 大腸癌PET  
安田 聖栄 (東海大学消化器外科, セコム健診・腫瘍学講座)
3. 悪性リンパ腫の診療におけるPET, PET/CT  
巽 光朗 (武田病院画像診断センター)
4. PETは悪性リンパ腫の画像診断として有用か?  
渡辺 隆 (国立がんセンター中央病院血液内科)

V. 11月13日 9:20~11:00 第I会場

「新しい放射性薬剤の許認可における課題」

司会 久保 敦司 (慶應義塾大学)  
佐治 英郎 (京都大学薬学部)

1. 基調講演：日本の放射性医薬品の薬事法規制と承認・許可について  
佐藤 岳幸 (厚生労働省医薬食品局審査管理課)
2. 米国における新規放射性薬剤の取り扱い  
中村佳代子 (慶應義塾大学放射線科学教室)
3. 我が国における許認可の状況と解決への取り組み  
本田 憲業 (埼玉医科大学総合医療センター放射線科)
4. 放射性薬剤の開発とRDRC、Phase 0 - 日本核医学会倫理委員会報告 -  
井上登美夫 (横浜市立大学大学院医学研究科放射線医学)

## パネルディスカッション

I. 11月11日 15:30~17:30 第II会場

「臨床医学からみた脳神経核医学の役割 —核医学に何を期待するか—」

司会 百瀬 敏光 (東京大学)  
中川原讓二 (中村記念病院)

1. 核医学医からの提言  
松田 博史 (埼玉医科大学病院核医学)
2. 神経内科から核医学への期待  
村田 美穂 (国立精神・神経センター武蔵病院神経内科)
3. 脳神経外科からみた脳神経核医学の役割  
小笠原邦昭 (岩手医科大学脳神経外科)
4. 精神医学の立場からの提言  
三國 雅彦 (群馬大学大学院脳神経精神行動学教室)
5. Current Role of Nuclear Neuroimaging Studies in Korea  
Myung-Chul Lee (Department of Nuclear Medicine, Seoul National University Hospital)

II. 11月12日 13:20~14:40 第III会場

「PET/CTとSPECT/CTの技術展開のゆくえ」

司会 中村 幸夫 (大阪大学病院)  
木下富士美 (千葉県がんセンター)

1. PET/CT VOLUME FUSION  
平山 昭 (GE横河メディカルシステム (株) 画像応用技術センター)
2. PET/CTの臨床応用  
金谷 信一 (東京女子医科大学病院核医学・PET診療室)
3. SPECT/CTの現状と展望  
森 一晃 (虎の門病院放射線部核医学検査室)
4. SPECT/CTの海外事情  
福喜多博義 (国立がんセンター)

III. 11月12日 10:05~12:00 第I会場

「期待されるFDG以外の腫瘍PETイメージング製剤」

司会 福田 寛 (東北大学加齢医学研究所)  
藤林 康久 (福井大学高エネルギー医学研究センター)

1. C-11標識薬剤の基礎  
石渡 喜一 (東京都老人総合研究所ポジトロン医学研究施設)
2.  $^{11}\text{C}$ メチオニン・他のアミノ酸製剤  
窪田 和雄 (国立国際医療センター第三放射線科)
3.  $^{11}\text{C}$ -Cholineを用いた腫瘍イメージング  
鳥塚 達郎 (県西部浜松医療センター先端医療技術センター)
4. 泌尿器科領域腫瘍における $^{11}\text{C}$ -Acetate PETイメージング  
大山 伸幸 (福井大学泌尿器科)
5. F-18標識製剤の基礎:FLTの効率的製造法について  
簗野健太郎 (国立長寿医療センター研究所)
6. FLT-PETによる悪性腫瘍の診断  
佐賀 恒夫 (京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学科)
7. 新低酸素細胞イメージング剤 $^{18}\text{F}$ FRP-170の開発と臨床応用  
高井 良尋 (東北大学保健学科)

## カッティングエッジ・レクチャー

11月13日 10:00～11:00 第II会場

「マルチモダリティ時代の画像ネットワークと自動診断」

司会 尾川 浩一（法政大学工学部）

1. マルチモダリティ時代に対応した画像ネットワークシステム  
西谷 弘（徳島大学病院放射線科）
2. CADステーション  
仁木 登（徳島大学工学部光応用工学科）

## Featured Research Session

I. 11月11日 13:20～15:20 第IV会場

“Nuclear Oncology”

司会 Peter S. Conti（University of Southern California）

遠藤 啓吾（群馬大学大学院医学系研究科）

Key Note Lecture :

未定

Peter S. Conti（University of Southern California）

その他一般8演題（p.S161参照）

II. 11月11日 15:30～17:30 第V会場

“Nuclear Cardiology”

司会 Frank M. Bengel（Nuklearmedizinische Klinik der TU München）

山崎 純一（東邦大学大森病院）

Key Note Lecture :

Cardiovascular Molecular Imaging: From Gene Expression to Physiologic Function

Frank M. Bengel（Nuklearmedizinische Klinik der TU München）

その他一般8演題（p.S162参照）



Ⅲ. 11月12日 13:20~15:20 第VI会場

“Nuclear Neurology”

司会 Myung-Chul Lee (Seoul National University College of Medicine)

蓑島 聡 (Department of Radiology, University of Washington)

Key Note Lecture :

Functional Brain Imaging: Past, Present, and Future

蓑島 聡 (Department of Radiology, University of Washington)

その他一般8演題 (p.S200参照)

## ハイライト

11月13日 11:05~11:55 第I会場

「第45回核医学会総会ハイライト」

1. 脳、心臓、放射性薬剤分野

西村 恒彦 (京都府立医科大学放射線科)

2. 腫瘍PET、一般核医学、治療、機器技術分野

中條 政敬 (鹿児島大学放射線診断治療学)

## 教育講演

1. 11月12日 9:20~9:50 第II会場

「レセプターイメージングの基礎と解析」

岡沢 秀彦 (福井大学高エネルギー医学研究センター)

司会 菅野 巖 (秋田県立脳血管研究センター)

2. 11月12日 9:50~10:20 第II会場

「核医学診療における cost-benefit analysis」

小須田 茂 (防衛医科大学学校放射線医学講座)

司会 町田喜久雄 (総合健保多摩健康管理センター)

3. 11月12日 10:20~10:50 第II会場

「腫瘍診断における<sup>201</sup>Tl/<sup>67</sup>Ga SPECT」

戸川 貴史 (千葉県がんセンター核医学診療部)

司会 小泉 潔 (東京医科大学八王子医療センター)

4. 11月12日 10:50~11:20 第II会場

「脳血流および脳腫瘍SPECT定量化のピットホール」

伊藤 浩 (放射線医学総合研究所分子イメージング研究本部)

司会 瀬戸 光 (富山医科薬科大学)

5. 11月12日 11:20~11:50 第II会場

「循環器核医学の基礎と臨床:EBMを活かす」

中嶋 憲一 (金沢大学核医学診療科)

司会 今井 嘉門 (埼玉県立循環器・呼吸器病センター)

6. 11月12日 13:20~13:50 第II会場

「甲状腺疾患のI-131治療に関するガイドライン」

御前 隆 (天理よろづ相談所病院RIセンター)

司会 油野 民雄 (旭川医科大学)

7. 11月12日 13:50~14:20 第II会場

「骨核医学の基礎と臨床」

津布久雅彦 (丸山記念総合病院放射線科)

司会 福永 仁夫 (川崎医科大学)

8. 11月12日 14:20~14:50 第II会場

「Renographyと採血法による腎機能定量解析」

伊藤 和夫 (JR札幌鉄道病院)

司会 植林 勇 (大阪医科大学病院)

## 教育講座

### I. 11月11日 10:00~11:00 第I会場 「SPECT・PET/CT時代の解剖学講座 第一部」

1. PET/CT診断に役立つ頭頸部の画像解剖  
原澤 有美（武蔵村山病院放射線科）  
司会 利波 紀久（金沢大学バイオトレーサー診療学）
2. 胸部画像診断に必要な不可欠な臨床・画像解剖  
立石宇貴秀（国立がんセンター中央病院放射線診断部）  
司会 伊藤 健吾（国立長寿医療センター研究所）

### II. 11月12日 15:00~16:00 第II会場 「SPECT・PET/CT時代の解剖学講座 第二部」

1. 腹部の解剖  
桑鶴 良平（東京女子医科大学放射線医学教室）  
司会 宍戸 文男（福島県立医科大学病院）
2. 骨盤の解剖  
松尾 義朋（西台クリニック画像診断センター）  
司会 竹田 寛（三重大学）

## ワーキンググループ報告

### 11月13日 9:15~10:00 第II会場

司会 伊藤 健吾（国立長寿医療センター）

1. 包括医療における核医学検査動向の予測調査 - 外来患者DPCを踏まえて  
小須田 茂（防衛医科大学校放射線医学講座）
2. FDG-PET検査の適正利用に関する検討  
窪田 和雄（国立国際医療センター第三放射線科）
3. 核医学用デジタルファントムの作成  
尾川 浩一（法政大学工学部電子情報学科）

## PET ミニセミナー

共同企画：第45回日本核医学会総会・日本核医学会PET核医学委員会・日本アイソトープ協会医学薬学部会

11月11日 17:40～19:10 第III会場

「ガイドラインをPET診療に活かす—臨床現場からの報告—」

司会 小西 淳二

(公立小浜病院, 日本アイソトープ協会医学薬学部会サイクロトン核医学利用専門委員会委員長)

伊藤 健吾 (国立長寿医療センター, 日本核医学会PET核医学委員会委員長)

1. 薬剤製造の立場から  
佐治 英郎 (京都大学薬学研究科)
2. PET診療における放射線安全管理  
井上登美夫 (横浜市立大学大学院医学研究科放射線医学)
3. 東北大学病院のFDG-PET保険診療の現状  
福田 寛 (東北大学加齢医学研究所)
4. PETがん検診の立場から  
宇野 公一 (西台クリニック)

## 受賞論文発表

11月11日 10:00～11:00 第III会場

「日本核医学会奨励賞 論文発表」

司会 宍戸 文男 (福島県立医科大学)

1.  $^{18}\text{F}$ -FDG Accumulation in Atherosclerotic Plaques: Immunohistochemical and PET Imaging Study  
小川美香子 (浜松医科大学光量子医学研究センター)
2. Central Effects of Fexofenadine and Cetirizine: Measurement of Psychomotor Performance, Subjective Sleepiness, and Brain Histamine  $\text{H}_1$ -receptor Occupancy using  $^{11}\text{C}$ -doxepin Positron Emission Tomography  
田代 学 (東北大学サイクロトン・ラジオアイソトープセンター)
3. A New Reconstruction Strategy for Image Improvement in Pinhole SPECT  
銭谷 勉 (国立循環器病センター研究所先進医工学センター)

## Work in Progress

11月11日 17:40～19:10 第V会場  
「PET, SPECT装置とソフトウェアの進歩」

司会：細羽 実（京都医療技術短期大学）  
河 相吉（関西医科大学）

1. シーメンス旭メディテック株式会社
2. 東芝メディカルシステムズ株式会社
3. 株式会社島津製作所
4. 株式会社日立メディコ／株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
5. GE横河メディカルシステム株式会社

## 市民公開講座

10月8日 13:00～15:30 東京女子医科大学 彌生記念講堂  
「最先端画像PET がん診断と治療における役割」

司会：日下部きよ子（東京女子医科大学）

1. PETとはどんな検査か  
百瀬 満（東京女子医科大学）
2. PETによるがん診断  
近藤 千里（東京女子医科大学）
3. PETによってがん治療はこう変わる  
村上 康二（獨協医科大学）

## ランチョンセミナー

### I. 11月11日 12:10~13:10 第III会場

「腫瘍FDG-PET 診断の最前線」

中本 裕士 (京都大学大学院医学研究科先端領域融合医学研究機構)

座長 井上登美夫 (横浜市立大学)  
(タイコヘルスケア ジャパン株式会社)

### II. 11月11日 12:10~13:10 第IV会場

「がん診療におけるFDG-PETの役割」

1. ある癌専門病院でのPET導入と癌診療でPET検査に求められるもの

小泉 満 (癌研究会有明病院核医学部)

2. Experiences of PET Oncology in Seoul National University Hospital

June-Key Chung (Department of Nuclear Medicine, Seoul National University Hospital)

座長 窪田 和雄 (国立国際医療センター第三放射線科)  
(日本メジフィジックス株式会社)

### III. 11月11日 12:10~13:10 第V会場

「各種モダリティにおける薬剤負荷心筋Perfusion imagingの展望」

1. CE-MSCT imaging

東野 博 (愛媛大学医学部放射線科)

2. SPECT imaging

西村 重敬 (埼玉医科大学第二内科)

座長 西村 恒彦 (京都府立医科大学大学院医学研究科放射線診断治療学)  
(第一製薬株式会社)

### IV. 11月12日 12:10~13:10 第III会場

「Monitoring Anti-Amyloid Drug Trials with Pittsburgh Compound B」

Chet A. Mathis (Departments of Radiology, Pharmacology and Pharmaceutical Sciences,  
University of Pittsburgh PET Facility)

座長 百瀬 敏光 (東京大学医学部放射線科)  
(エーザイ株式会社, ファイザー株式会社)

V. 11月12日 12:10~13:10 第IV会場

「痴呆（認知症）の早期診断はどこまで可能か？ - “Peaceful study” より -」

Part 1. 痴呆（認知症）の予防介入と早期診断

中野 正剛（福岡大学第五内科）

Part 2. 追跡調査の結果と将来展望

朝田 隆（筑波大学臨床医学系精神医学）

座長 松田 博史（埼玉医科大学国際医療センター核医学）

（株式会社第一ラジオアイソトープ研究所）

VI. 11月12日 12:10~13:10 第V会場

「新GSOクリスタルPET-CT装置について」

1. Clinical Performance of the Philips Gemini GXL PET/CT System in Oncology

Piotr Maniawski（PHILIPS Medical Systems, Senior Marketing Manager）

2. 新しいZr添加GSO単結晶シンチレータ

石橋 浩之（日立化成工業株式会社）

座長 米倉 義晴（福井大学）

（株式会社日立メディコ／株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン）

VII. 11月12日 12:10~13:10 第VI会場

「PET/CTの最新臨床応用」

1. PET/CTによる臨床と将来展望

井上登美夫（横浜市立大学大学院医学研究科放射線医学）

2. PET-CTはがん検診に必要なモダリティか？

寺内 隆司（国立がんセンターがん予防・検診研究センター）

座長 久保 敦司（慶應義塾大学放射線科）

（東芝メディカルシステムズ株式会社）

## イブニングセミナー

### I. 11月12日 17:20~18:20 第I会場

1. デリバリーサービスのみを利用したFDG-PET検査について  
善積 透 (箕面市立病院中央放射線部)
2. PETからPET/CTへ—何が変わったか?~1年間の使用経験より~  
土田 龍郎 (福井大学医学部放射線科)

座長 鳥塚 莞爾 (京都大学)  
(GE横河メディカルシステム株式会社)

### II. 11月12日 17:20~18:20 第II会場

「Hybrid Imaging—新たな臨床応用への可能性—」

1. Prospects of PET/CT in Cardiology  
Frank M. Bengel (Clinic of Nuclear Medicine, TU Muenchen)
2. SPECT/Spiral-CT Hybrid Imaging : A Faster Way to a More Reliable Diagnosis  
Wolfgang Romer (Clinic of Nuclear Medicine, University Hospital Erlangen)

座長 玉木 長良 (北海道大学)  
(シーメンス旭メディテック株式会社)

### III. 11月12日 17:20~18:20 第III会場

「分子イメージングの現況と将来」

福山 秀直 (京都大学医学研究科附属高次脳機能センター脳機能イメージング領域)

座長 遠藤 啓吾 (群馬大学)  
(株式会社島津製作所)



## 第14回日本心臓核医学会・学術大会

11月13日（日） 12:00～18:00

イベントホール瑞雲, イベントホール平安（第III会場, 第IV会場）

大会長：石田 良雄（国立循環器病センター放射線診療部RI診療科）

### 1. ランチョン教育セミナー「小児循環器核医学の現状」

座長 中嶋 憲一（金沢大学核医学）

小野 安生（静岡県立こども病院循環器科）

- |                     |               |       |
|---------------------|---------------|-------|
| ① 小児核医学検査の特徴と留意点    | 金沢大学核医学       | 中嶋 憲一 |
| ② 小児冠動脈障害の核医学による評価  | 東京女子医科大学放射線科  | 近藤 千里 |
| ③ 小児先天性心疾患における核医学検査 | 国立循環器病センター小児科 | 渡辺 健  |

### 2. 「症例に学ぶ」・「技術を知る」

座長 汲田伸一郎（日本医科大学放射線科）

両角 隆一（関西労災病院循環器科）

### 3. 第6回日本心臓核医学会賞 受賞講演及び授与式

座長 石田 良雄

### 4. シンポジウム：新しい心疾患治療と核医学

座長 廣江 道昭（国立国際医療センター腎臓・循環器科）

玉木 長良（北海道大学核医学）

- |                                    |              |       |
|------------------------------------|--------------|-------|
| ① DES時代における心臓核医学の役割                | 岐阜県立岐阜病院循環器科 | 松尾 仁司 |
| ② 心拍再同期療法：心拍同期心プールSPECTの高次元相解析の有用性 | 埼玉医科大学第二内科   | 村松 俊裕 |
| ③ 積極的生活習慣改善および脂質低下療法の有用性           | 千葉大学循環病態医科学  | 中川 敬一 |
| ④ 急性心筋梗塞に対するニコランジル投与の心筋保護治療        | 群馬県立心臓血管センター | 外山 卓二 |
| ⑤ テネイシンCを標的とした心血管疾患の新しい治療戦略        | 三重大学病理       | 今中 恭子 |
| ⑥ 骨髄細胞による血管再生治療                    | 岐阜大学第二内科     | 荒井 正純 |

## 第6回日本脳神経核医学研究会

「脳トランスポーター研究の現状と展望」

11月13日(日) 13:00~16:00 イベントホール福寿(第V会場)

### I. 総会

### II. 講演会

#### 1. 「薬剤の脳移行性とトランスポーターの遺伝子多型との関係:PETを用いた臨床研究」

座長: 桑原 康雄(福岡大学病院放射線部第二)

講師: 田代 学<sup>1)</sup>、谷内 一彦<sup>2)</sup>

<sup>1)</sup> 東北大学サイクロトロン・RIセンター核医学研究部

<sup>2)</sup> 東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野

#### 2. 「血液脳関門トランスポーターと薬物動態」

座長: 藤林 康久(福井大学高エネルギー医学研究センター)

講師: 玉井 郁巳(東京理科大学薬学部)

#### 3. 「脳への物質移行に関与するトランスポータとそのイメージング」

座長: 棚田 修二(放射線医学総合研究所画像医学部)

講師: 佐治 英郎(京都大学大学院薬学研究科)

## 第13回呼吸器核医学研究会

11月13日(日) 12:00~13:00 世話人会

13:00~15:30 講演会 401(第VII会場)

### 座長

山口大学医学部放射線科 菅 一能

#### 1. 2005年5月から2005年10月までの呼吸器核医学文献レビュー

香川大学医学部放射線科

西山 佳宏

#### 2. 特別講演 I

急性肺血栓栓症診断のこれから -PIOPED IIの結果をふまえて

埼玉医科大学総合医療センター放射線科 本田 憲業

座長

香川大学医学部放射線科 佐藤 功

3. 特別講演II

肺の構築と病変—画像診断の立場から—

福井大学医学部放射線科 伊藤 春海

## 第2回 Molecular Imaging 研究会

11月11日(金) 17:30~20:00 第II会場

1. “Molecular Nuclear Medicine”  
Peter S. Conti (米国核医学会会長)
2. “Molecular Imaging : Definituion and Clinical Application”  
F. David Rollo (Philips Medical Systems)
3. 「分子イメージングの現状と展望 (1)」  
須原 哲也 (放射線医学総合研究所)
4. 「分子イメージングの現状と展望 (2)」  
渡辺 恭良 (大阪市立大学大学院医学研究科)
5. 「小動物の光インビボイメージング」  
渡邊 重明 (住商バイオサイエンス)

## IHE-Jシンポジウム

「核医学情報のシームレスな活用と個人情報保護」

11月11日（金） 17：30～20：00 第IV会場（イベントホール平安）

座長：尾川 浩一（法政大学）

※参加費は無料です。

### 第一部 17：30～19：30

1. 「核医学データ解析とデータハンドリングの実際とその問題点」  
奥 真也  
（埼玉医科大学総合医療センター放射線科・東京大学22世紀医療センター健診情報学）
2. 「病院情報システムにおける個人情報保護対策」  
山本 隆一（東京大学大学院情報学環）
3. 「核医学部門情報システムの基本部品」  
田中 雅人（光産業創成大学院大学）
4. 「核医学部門の情報システム構築に必要なIHE（入門編）」  
安藤 裕（放射線医学総合研究所重粒子医科学センター医療情報室）
5. 「核医学部門での問題点を解決するIHE-J（応用編）」  
～CD-ROMによるデータ交換やカラー画像表示～  
遠藤 久史（GE横河メディカルシステムズ株式会社）

### 第二部 19：30～20：00

パネルディスカッション「今後の核医学部門の情報システム」